



教育目標 進んで学び 心豊かに たくましく生きよう

桜木の下で

第五中ホームページ <https://www.kenet.ed.jp/daigo/>

令和3年度 学校だより第9号

柏崎市立第五中学校

(柏崎市大字宮平96番地1)

TEL 27-2113 FAX 27-2410

令和4年1月19日発行

『P・P・S』で新年の「夢」を実現！
Positive⇒Potential⇒Sustainable
①前向きに ②可能性を信じて ③持続可能へ

柏崎市立第五中学校 校長

新年、明けましておめでとうございます。令和4年を
全校生徒・職員で無事に迎えられたことを何よりの幸せ
と実感しています。本年もよろしくお願いいたします。



初春を迎え、是非、Positive Thinking「プラス思考」で物事をとらえてください。I'm sure. は、
「ほぼほぼ、確かです。」と言ったニュアンスですが、I'm positive. だと「確実です！任せてくださ
い。」くらいの力強い意味になります。何を「思考」するのかというと個々が持つ自身のPotential「可
能性」を見出し、「自信」を身に付け、「確信」にすることです。これからの時代「何を知っているか？」
だけでなく、「何ができるのか！」が問われ、実社会を生き抜くための大切な資質となります。

そして、Sustainable「持続可能」な実践にすることが、成功への秘訣です。重要なポイントは、



以前もここで触れた、下記3点です。

- ①「個を大切に尊重する」
- ②「皆で関わる」
- ③「幸せを共有する」

残念なことに新型の「オミクロン株」が急速に拡大
しています。昨年も困難な状況下でも、多くの教育活

動を第五中学校は実行できました。『実社会で活躍する子が育つ学校』を今年も推進します。

引き続き感染予防を怠らず、いつ、どこで、誰が感染したとしても決して、誹謗中傷することなく、
当事者の気持ちに寄り添い、『命』を大切に、まだまだ続く新型感染症禍を、「五中愛」で「支え愛」
「助け愛」ながら、皆さん一人一人の『夢』を本年も実現させましょう！ *Dreams come true!!*

学校評価項目の集約結果と考察及び改善策について（後期）

生徒・保護者の皆様からご協力いただいた『学校評価アンケート（12月実施）』の集約結果と前期（7月実施）との比較、それぞれの考察についてご報告いたします。下記表における数値は、評価項目の質問において“肯定的な評価回答（4,3で回答された評価）”の割合を表したものとなっています。色分けした数字は、黒数字は前期比較増、赤数字は比較減、青数字は同一を表しています。集約結果を基に、職員評価も交えて各担当で考察を行い改善策について検討しました。今後の教育活動に活かせるよう、努めてまいります。

学校評価の分析と改善策（※黒数値は前期比較増、赤数値は前期比較減、青数値は前期と同一値）

	評価項目	生徒	保護者	分析と改善策
知（学習指導）	①「学校での授業がよく分かると感じている」「学校は分かる授業の工夫に努めている」	97%	92%	項目①について、学習内容が難しくなる後期でも肯定的な回答が上がっていることは、授業改善の成果だと考えられます。項目②について、生徒回答が前期と比べ10ポイント近く低下しています。授業で考えを発表できる機会を増やしていくとともに、生徒同士が互いの発表を認め合い、自信をもって発表できるよう学級集団を形成していくことも重要と考え、努めていきます。項目③については、1・2年生の生徒に否定的な回答が多く見られました。自分に適した取り組み方を見つけられていない生徒への支援を継続します。
	②「授業の中で自分の考えを積極的に表現できる」「学校は発表、表現の活動を充実させている」	69%	92%	
	③「自分にあった自主学習に取り組んでいる」	78%	67%	
徳（生徒指導・心の教育）	①「自分には良いところがあると思う」	79%	69%	項目①について、「I（低）」評価の生徒が1、2年生で各1名ずついますが、全体の数値は前回よりも上がっています。また、保護者の数値は17%下がっています。学校の教育活動において、行事、生徒会活動、学級活動などとおして自他の良さを認め合う活動を継続して行っており、生徒の評価にはその成果が表れていると推察します。コロナ禍で生徒の現状や成長を見ていただく機会が少ない状況が続いているため、保護者面談や各種よりで生徒の活躍や成長ぶりをさらに発信できるよう、全職員が心掛けていきます。また、自己肯定感は一朝一夕で高められることではないと考えます。対生徒、対大人、学校、家庭、地域、様々な関わりの中で高められるよう連携していくことに努めていきます。
	②「活動後のやりがいがある、達成感がある」「学校はやりがいや達成感をもてるよう努めている」	94%	89%	
	③「先生は私たちのことをよく見てくれている」	94%	92%	
	④「学校に何でも話せる人がいる」「学校は話しやすい環境を整えている」	91%	94%	
体（健康・体力）	①「ハッピーライフ宣言を生かして生活しようとしている」（※小中一貫項目にもあります）	72%	61%	項目③について、今年度の体力テストで全国平均を上回った項目は38%と大幅に落ち込みましたが、体育授業の持久走種目において、自分が設定した目標記録を上回った生徒が90%を超えるなど、苦しいことにも逃げずに立ち向かう力は身に付いています。今後も体育授業や体育的行事等を通じてたくましく生きる力を養っていきたいと考えます。項目①については、前期の肯定的評価50%と比べて75%と向上していることから、学校保健委員会やハッピーライフチェック等の取組が全校の意識を高めていると考えます。しかし、まだ一部でメディアを夜遅くまで使用している生徒もあり、継続的な声掛けや指導を行っていきます。
	②「目標達成のために方法を考え、粘り強く取り組んだ」「五中生は目標達成のために粘り強く取り組んでいる」	72%	97%	
	③「前年度より体力が向上している」	75%	64%	

小中一貫教育評価の分析と改善策

	評価項目	生徒	保護者	分析と改善策
学びづくり	①「自分の決めためあての時間まで家庭学習に取り組んでいる」	53%	47%	項目①では、否定的な回答の人数の減少とともに、「I（低評価）」を選択した生徒が4人→1人に変化しています。取組の成果と考えられますが、否定的な回答は残っています。継続した粘り強い指導が必要と考えます。今後も御協力のほどよろしくお願いいたします。項目⑤について、小中学区で統一された学習スキルの指導を行うことは、いわゆる「中1ギャップ」の解消のため有効です。スキルを意識した授業づくりについて、今後も研修・研鑽を重ねていきます。
	②「アンケートにおける『話し合う子どもの姿』の肯定的評価」	97%		
生活づくり	①「相手の気持ちを考えて行動している」「学校は相手の気持ちを考えて行動する学びを進めている」	100%	94%	項目④の生徒評価が72%（B）、保護者評価が61%（B）と他の項目と比較するとやや低めです。ただし、生徒の評価は前回の50%（C）から22%上がっていることから、自らの生活を省みて、意識する気持ちが高まっていると考えられます。「ハッピーライフ宣言」は、主に家庭生活での行動（「早寝・早起き」「歯磨き」「ごはん」「メディア」）に対する評価でもありますので、御家庭での声掛けなども大きく影響しているものと思います。ありがとうございます。メディア時間の増加による生活リズムの崩れも見られます。今後とも御協力のほどよろしくお願いいたします。
	②「仲間のよいところを見つけることができる」「学校は仲間のよいところを見つける取組を進めている」	94%	94%	
	③「進んで挨拶することができる」	91%	83%	
	④「ハッピーライフ宣言を生かして生活しようとしている」	72%	61%	
	⑤「五中学区いじめ見逃しゼロ行動宣言を意識して生活することができる」	94%	94%	
地域連携	①「地域のことを学んだり、地域に出掛けて活動したりすることは好き」	72%		コロナウイルス感染症禍が少し治まった様相ですが、予防や対応は引き続き必要となっています。様々な地域活動の中止や縮小は昨年同様、当然、「参加」や「進んで取り組む」ということはできないため、評価に反映されていると推察できます。そんな状況でも、各地域で工夫された取組（コミセン祭り、狐の夜祭りなど）が行われ、生徒・家庭個々で参加できることをありがたく感じています。学校は、変化する状況になんとか対応している現状です。地域コーディネーターの方々を中心に、地域の方から可能な範囲での御支援を受けることが、今年度も地域連携の要となっており、引き続き継続をお願いしたいと考えております。
	②「五中生は地域行事に参加している」		89%	
	③「地域のため自分でできることを進んで取り組んでいる」	84%	86%	

保護者評価アンケート自由記述に関する回答

保護者の皆様からいただきましたアンケートの自由記述の御意見や御質問について、一部抜粋して五中教職員各担当より回答した内容を掲載いたします。

◆学習指導及び学びづくりに関する項目では、「(子どもが) 自分に合った自主学習を見つけていない」「自主学習の進め方が分かっていない」など“家庭学習”に関する内容や、授業における“表現活動”に関する御意見をいただきました。

家庭での学習について、生徒の様子を教えてくださいありがとうございます。中学校では、分からない内容や進んで学習したい事柄を、自分に合う方法で学習していく自主学習を大切にしています。学習方法を見つけることが、今後の生徒の成長にとっても重要だと考えられるからです。各教科での指導を徹底していくとともに、相互に学習を紹介し合う活動などを検討しながら、今後も生徒がより良い家庭学習を行うことができるよう支援していきたいと思います。御家庭でも引き続き御協力をお願いします。

生徒の表現力は、現代のわが国の子どもたちの大きな課題であると文部科学省から示されております。全ての生徒が思考力・判断力を高め、自信をもって自分の意見を伝えることができるよう、指導の充実を図りたいと思います。(知部会・学びづくり担当)

◆生徒指導・心の教育及び生活づくりに関する項目では、第五中学校の教育活動に向けて沢山の励ましの言葉をいただきました。今後もよりよい取組ができるよう努めてまいります。前期にもいただいた「五中生のあいさつ」について、良い面・改善が必要な面、それぞれの御意見を複数いただきましたので、担当部から回答します。

校内でのあいさつについては、所属している部活動に関わらず、自分から進んでできる生徒はたくさんいます。また、声を掛けられて返さない生徒はいません。しかし、声の大きさが不十分な生徒や先に気づいているけど言われてから返す、という生徒もいます。あいさつは、社会生活をする上でとても大切なコミュニケーションです。大人も率先してあるべき姿を見せながら、子どもたちにあいさつの大切さを伝え、当たり前のこととして行えるようになってもらいたいと願っています。私たち職員も、手本となるべくあいさつを励行していきます。また、地域でのあいさつも同様にできるよう、分団会(地区ごとの集会)などでも指導していきます。御家庭でも地域でも、引き続き御協力をお願いします。(徳部会・生活づくり担当)

◆健康・体力向上に関する項目では、ハッピーライフ宣言に関する内容や体力低下の心配等の御意見をいただきました。

「ハッピーライフ宣言を意識して生活しようとしていますか」の肯定的評価は、前期の50%から75%と向上していることから、学校保健委員会やハッピーライフチェック等の取組が全校の意識を高めていると推察します。まだ一部の生徒は夜遅くまでメディアを使用している現状もありますので、引き続き声かけや継続的指導を行っていきます。体育授業を基本にして体力向上を図っていきたくと思いますが、持久走の授業以降は多少運動量が少なくなってしまう部分もありますので、今後は冬季の部活動合同トレーニング等も検討していきたいと思います。(体部会・生活づくり担当)

◆地域連携に関する項目では、引き続きコロナウイルス感染拡大が地域行事に影響を及ぼしていることについて御意見を数多くいただきました。

新型コロナウイルス感染症による影響が続いた1年でした。感染症禍が治まってもしばらくの間は、対策・対応など引き続き行わなければならない状況と考えられます。新しい生活様式のなかでのあり方や取組を社会全体が進めているように、学校も注意を怠ることなく、同時に、適切に諸活動を進めていけるようにできればと思います。(地域連携担当)

上記以外にも、学校づくりに関する内容、行事案内に関する内容、学校への訪問機会が少なくなったことについて、アンケート項目の修正についてなど、様々な点について御意見をいただきました。いただいた御意見を参考に、よりよい第五中学校の教育活動を進めていけるよう尽力いたします。御協力いただきありがとうございました。

ハッピーライフチェック②について

五中学区の三校（五中・鯖小・高柳小）では、今月の17日（月）から23日（日）までの間、今年度2回目となるハッピーライフチェック期間となっています。このチェック期間は、一人一人の規則正しい生活リズム向上を目指す取組として、小中一貫の実践として行っています。学校評価においては、生徒に意識向上が見られるものの、保護者の方からは、向上が必要であるというご意見でした。ハッピーライフ宣言に示されている生活習慣・サイクルは、1年を通して目指すものですが、ぜひ今回のチェック期間中には各ご家庭において日頃の生活リズムを振り返る機会を設けていただければと思います。



冬季の安全について（交通・生活・健康より）

年末から少しずつ雪が増えていきます。昨年ほどではないものの、降雪・積雪のある時期は、いつも以上に気を付けて過ごしたいものです。雪道の移動やバスを待つ際は、往来する車に十分気を付けてください。周囲で使用されている除雪機械への注意も必要です。また、雪が多く積もった際には除雪が行き届いていないことも考えられます。せり出した雪底がないか、側溝等の上に雪が積もった状態になっていないかなど、様々なことにも気を付けましょう。ニュース等で取り上げられている通り、新型コロナウイルス感染症に関する注意も継続中です。冬季間は寒いので、換気や手洗いを怠りがちになってしまいますが、引き続き安全第一・健康第一で過ごしていきましょう。



主 な 予 定			
日 曜	1 月	日 曜	2 月
19水	3年生三者面談（～21日）	2水	学校評議員会
24月	3年生後期期末テスト① 生徒総会学級討議	7月	あきつタイム
25火	3年生後期期末テスト②	9水	1, 2年生後期期末テスト①
28金	生徒総会	10木	1, 2年生後期期末テスト②
		11金	建国記念の日
		15火	生徒集会 / PTA 役員選出会
		21月	全校集会
		22火	スキー授業
		23水	天皇誕生日
		25金	三年生を送る会
			

< 2月以降の予定 >

- 3月 1日（火） PTA 委員会
- 3月 3日（木） 公立高校一般選抜学力検査
- 3月 7日（月） 卒業式
- 3月17日（木） 1・2学年 PTA
- 3月24日（木） 後期終業式
- 4月 7日（木） 入学式

